

■島井宗室 巨富と茶の湯を背景に、織豊に接近して豪商の先駆けとなり、博多の都市計画や朝鮮との交渉に関わった。

しまいそうしつ

・ ・ ・ ・ ・ 1539＝ 古くから博多で酒屋と質屋を経営し、資本の増殖をはかっていた家に生まれ、

鉄砲伝来・ ・ 1543＝ 4歳：

上杉謙信登場1548＝ 9歳：

ザビエル来日1549＝10歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1557＝18歳：

桶狭間の戦・ 1560＝21歳：

その事業を継承しながら、 豊後の大友宗麟や肥後の筑紫広門に金融上の貸付けをし、肥前の豪族草野鎮永の代官を務めるなどして着々と足固め、

・ ・ ・ ・ ・ 1566＝27歳：

織田信長入京1568＝29歳：

室町幕府滅亡1573＝34歳：

長篠の戦・ ・ 1575＝36歳：この前後、*対馬の宗氏を介して朝鮮貿易に活躍し、その商品を上方市場にもたらして巨利を得、州全域の諸大名に接触をもつ実力者となる。

石山合戦終・ 1580＝41歳： 堺に上り、天王寺屋津田一族と茶会などで宗及、千利休らと親交。茶器などを介して織田信長に接近し、

本能寺の変・ 1582＝43歳：*<本能寺の変>にも現場に居合わせたという。その後、豊臣秀吉と緊密な交流が始まり、

長久手の戦・ 1584＝45歳：

豊臣秀吉関白1585＝46歳：

パテイ追放令 1587＝48歳： 豊臣秀吉に命じられ、神屋宗湛と相並ぶ博多の頭人として町の復興に努める。 町役を免除の上、屋敷を与えられ、さらに秀吉の茶会にも招かれるなど、全国にその名が轟く。

秀吉全国統一1590＝51歳：*秀吉の朝鮮出兵に際し、朝鮮の偵察を命ぜられたが、朝鮮市場を失うことをおそれて反対したため、秀吉ににらまれ、

文禄の役・ ・ 1592＝53歳：

方広寺大仏殿1593＝54歳：

以後、兵站基地博多の頭人として富を吸い上げられて行く一方、自らも中風が進行してきたため、その役割が親類の神屋宗湛に移り、

慶長の役・ ・ 1597＝58歳：

豊臣秀吉没・ 1598＝59歳：

関ヶ原の戦・ 1600＝61歳：

東本願寺創建1602＝63歳：

徳川家康政権下では福岡藩の一御用商人にすぎなくなるが、その巨額な資本によって金融業を営み、外国船や朱印船貿易家に投銀投資を行って資本の増殖をはかり、

家康駿府退隠1607＝68歳：

山田長政渡航1611＝72歳：*近世初頭の豪商の意識を知る貴重な文献「遺訓17ヵ条」を養嗣子の徳左衛門に与えて、

大坂夏の陣・ 1615＝76歳： 没した。